ゆめっせ通信

2021年10月１日 発行
No.19
田川市男女共同参画センター
電話0947-85-7134

デートDV予防講座を実施しました

講　師
ＮＰＯ法人ＦＯＳＣ理事長
野口真理子さん

本市では、毎年、福岡県立大学や市内の高等学校において「デートＤＶ予防講座」を実施しています。７月８日(木)に、昨年度に引き続き、田川科学技術高等学校において開催し、１・２学年290人が参加しました。

講師には、今年も、北九州市で「困難を抱える子どもと女性のための支援センター」を運営しているＮＰＯ法人ＦＯＳＣ理事長の野口真理子さんをお迎えし、デートＤＶの種類や相手へのメッセージの伝え方などについてわかりやすく説明をしていただきました。

最後に、「どんなに相手が好きでも、嫌なことは嫌と言ってもいい。今日学んだ知識や言葉かけが、人を助ける力になることがある。」と力強い口調で話をされていました。

昨年度は体育館で実施しましたが、今回は、新型コロナウィルス感染拡大の予防対策としてオンラインでの実施となりました。講師の方は別室でカメラに向かって説明をし、生徒は各教室で電子黒板を使って受講するというリモート形式で行いました。科学技術高等学校という特色と専門性を生かし、先生方がスムーズに運営をされていました。

参加者の声

- 言いたいことを言える関係がいいと思った。
- お互いに尊敬しあえる関係が理想だと思った。
- 心などへの暴力もデートＤＶになることを覚えておきたい。
- 価値観を認め合い、自分らしくするのが大切だと分かった。

目次

デートDV予防講座 …… 1
事業所アンケート結果報告 …… 2
女性リーダー育成研修会 …… 3
男女共同参画センター登録団体募集 …… 3
ゆめっせフェスタ2021 …… 4
生理用ナプキン無料配布の取組 …… 4
編集後記 …… 4

事業所を対象とした
男女共同参画に関するアンケート調査結果報告

≪調査概要≫

「田川市男女共同参画推進条例」第６条※に基づき、事業所における男女共同参画推進状況を把握するため、本市の競争入札参加資格審査申請を希望する事業所を対象に、平成25年度から２年を１クールに行っています。現状や課題を把握し、今後の男女共同参画の推進に反映させることを目的としたアンケート調査です。今回（R１、２年度実施）のアンケート調査の提出事業者数は579社で、うち市内事業所数は77社でした。調査結果の一部をご紹介します。
回収率：全体：44.9%、市内：26.4%

※第６条　「事業者は、その事業活動に関し、基本理念にのっとり、男女共同参画の推進に積極的に取り組むとともに、市が実施する男女共同参画の推進に関する施策に協力するよう努めなければならない。」

表1 育児・介護休業制度の整備状況

（単位：事業所）

区分		就業規則に明記している	別に規則を定めている	制度の整備は進んでいない	未回答
全体	育児休業	378(65.3%)	107(18.5%)	85(14.7%)	9(1.6%)
	介護休業	364(62.9%)	103(17.8%)	99(17.1%)	13(2.2%)
市内	育児休業	26(33.8%)	9(11.7%)	36(46.8%)	6(7.8%)
	介護休業	25(32.5%)	8(10.4%)	38(49.4%)	6(7.8%)

全体の事業所では、「就業規則に明記している」の割合が増えています。「別に規則を定めている」の割合をあわせると、８割以上が規則等を定めています。一方、市内の事業所では、「就業規則に明記している」、「別に規則を定めている」をあわせても５割に満たない状況で、全体の事業所に比べ制度の整備が進んでいない状況です。

これは市内には小規模の事業所が多く、従業者に育児・介護休業制度の対象者が少ないためと考えられます。また、制度を整備する認識がないケースや、取組を進めるだけの人的・財政的な余裕がないケースが含まれるのではないかと推測されます。

表2 育児・介護休業等の取得者数

（単位：人）

区分		男性	女性
育児休業	全体	164	1,032
	市内	2	5
子の看護休暇	全体	516	919
	市内	2	3
介護休業	全体	74	180
	市内	3	1

全体の事業所の男性の育児休業、介護休業取得者数は、増えているものの、女性の取得者数と比較するとまだかなり低い状況でした。市内の事業所では、今回２人の男性が育児休業を取得しました。

表3 事業所での男女共同参画研修会の取組

（単位：事業所）

区分		ある	ない	未回答
市、県等の研修会等に参加	全体	102(17.6%)	473(81.7%)	4(0.7%)
	市内	13(16.9%)	64(83.1%)	0(0.0%)
事業所独自に研修会を実施	全体	39(6.7%)	535(92.4%)	5(0.9%)
	市内	0(0.0%)	77(100 %)	0(0.0%)

市や県主催の研修会に参加したことがない事業所は８割を超え、事業所独自に研修会を実施したことがない事業所は、全体の事業所では９割を超えています。市内では全事業所が実施していませんでした。

アンケート調査結果は
田川市のホームページ
でもご覧いただけます。

女性リーダー育成研修会
コロナ後の変わる時代を笑顔で生きていく!!
本音トーク★

本市では、女性の政策・方針決定過程への参画を推進するために、女性リーダー育成研修会を毎年行っています。令和２年度は、３月11日(木)に開催し、「田川市女性人材バンク」に登録している人や一般希望者、市職員の計18人が参加しました。

今回の研修会は、市男女共同参画審議会会長の井上奈美子さん（福岡県立大学准教授）がインタビュアーとなって、岡田亜紀さん（キャリアコンサルタント／男女共同参画センター運営委員会委員）と中藤優子さん（特別支援学校教諭／ HEART Global in 筑豊実行委員会代表）に子育てや家庭内での役割のことなど、実体験をもとに本音を聞き出しました。

後半はグループに分かれて、講師が順番にその中に入っていき、参加者との情報交換を行いました。どのグループも話が弾み、常に笑いが絶えない様子で、時間が足りないほどでした。

今回の研修会が、参加者の地域や職場における女性リーダーへのチャレンジの後押しとなることを期待します。

参加者の声

- ●ほめるフィードバックなど具体例が聞けて勉強になった。
- ●「目に見えない教育」というのが心に残り、自分の子育てをふり返った。また、自分の心に目を向けることが大切だと思った。
- ●脳が活性化され、前向きな気持ちになった。
- ●自分に自信を持って笑顔でこの時代を乗りきりたい。

男女共同参画センターの登録団体になりませんか

田川市では、男女共同参画の推進に協力していただいている団体を男女共同参画センター登録団体として指定しています。現在の登録団体は５団体です。

登録団体

❶たがわ２１女性会議
❷特定非営利活動法人　たがわ子育て支援コミュニティたがわんわ
❸ちくほう翼の会
❹田川地区子育てネットワーク『たんたん』
❺特定非営利活動法人　こどもネットワーク“ＣｏＣｏ田川”

●登録団体の条件は？

登録団体として申請できる団体は、次のいずれの要件にも該当する団体です。

(1)男女共同参画を推進するために設置された男女共同参画センターの設置目的を理解し、その目的に沿った活動計画があること。
(2)組織運営、活動内容等の会則、予算書等必要な書類を備えていること。
(3)団体の代表者が田川市郡内に居住、通勤、または通学していること。
(4)営利を目的としないこと。

●登録団体になると・・・

(1)男女共同参画の推進に関する自主活動、情報交換及び学習の場として、男女共同参画センターの会議室及び講座室を無料で使用することができます。
(2)電子コピー機等を使用することができます。（ただし、消耗品は各自負担してください）

男女共同参画センターゆめっせの各種事業に参加しながら、田川市の男女共同参画社会の実現に向けて一緒に活動しませんか？

▲新型コロナウイルス感染症拡大前に開催した交流会の様子

詳しくはこちら➡

ゆめっせフェスタ 2021

地域貢献活動評価項目の対象となる講演会です。

男性学の視点から
男女共に生きやすい社会を考える

講師 **田中 俊之さん**

大正大学心理社会学部准教授

1975年、東京都生まれ。男性学の第一人者としてメディアでも活躍する他、厚生労働省イクメンプロジェクト推進委員会委員など男女共同参画の推進に取り組んでいます。
※男性学とは「男性が男性だから抱えてしまう問題」を扱う学問です。例えば、働きすぎ、自殺、そして、結婚難などが挙げられます。

託児・手話通訳あります

入場無料

とき **11月21日(日)13:45～(13:00開場)**

ところ **田川文化センター**

※事前にお申込みください。 ●問い合わせ　男女共同参画センター(☎85-7134)
※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、日時・内容等の変更または中止となる場合があります。

生理用ナプキンを無料で配布しています

田川市では、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な理由で生理用品が買えず日常生活に支障が出ている方を支援するため、生理用ナプキンを無料で配布しています。

窓口では、名前や住所などはお聞きしません。また、女性職員が対応いたします。安心してご利用ください。

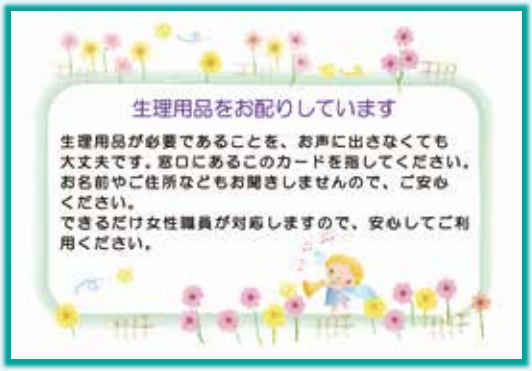
●対　　象　市内に住んでいるか勤務している女性で、生理用品を十分に入手できずお困りの方（本人の申し出による。）
●配布内容　生理用ナプキン（32枚入）　１人につき１パック
●配布場所　男女共同参画センター、人権・同和対策課（市役所１階）
●配布方法　以下のいずれかの方法をお選びください。
(1) 配布場所の窓口で職員に声をかける。
(2) 配布窓口に設置してある専用カードを職員に見せる。
(3) スマートフォンなどで、市ホームページの該当画面を職員に見せる。
※持ち帰り用の袋を持参してください。

生理用ナプキン無料配布の取組については、
田川市のホームページ(女性相談窓口の画面)でもご覧いただけます。

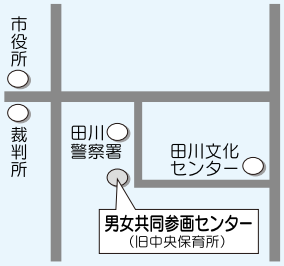
女性相談窓口 ➡

ナプキン配布 ➡

[カードの見本]



編集後記

今回の東京オリンピック・パラリンピックは、多様性と調和が開催する概念の一つでした。人種、性別、性的指向、障がい等、あらゆる面での違いを受け入れ、認め合うことの大切さが強調されました。ここ田川においても、ジェンダー平等、共生社会に向けて、まだまだ取り組まなければならない課題が多々あります。まずは自分の考え方、行動は適していると思いますか。考えてみましょう。(柳)

編集・発行　田川市男女共同参画センター
〒826-0032　田川市平松町3番36号
電　話　0947－85－7134
ＦＡＸ　0947－44－0888
E-mail：danjo@lg.city.tagawa.fukuoka.jp
Ｈ　Ｐ：http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/list00794.html
印　刷　㈲川崎印刷